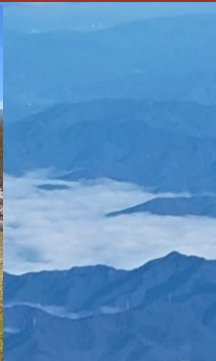


養父市の魅力ポイント

■面積 422.9km² ■人口 約2.1万人 ■指定地域 過疎・豪雪

- 棚田王国！別宮、宮垣、能座が「つなく棚田遺産」
- 温泉王国！とか山温泉、やふ温泉、若杉高原温泉、関宮温泉
- 冷涼王国！高い標高、夏は避暑！冬はスキー！



- 畜産王国！但馬牛、八鹿豚、但馬鶏 そろい踏み☆彡
- 土産王国！棚田米・日本酒、地場産の朝倉山椒・ゆずを活用したおつまみやデザートが豊富 お土産に困らない👊
- 改革王国！いち早く国家戦略特区申請。企業農地取得特例、高齢者雇用特例、旅館業法要件緩和等

養父市（別宮地区）の課題

■ 政策分野 地域振興

- 「つなぐ棚田遺産」に認定されている別宮の棚田は、兵庫県最高峰（氷ノ山）を臨む棚田として写真家や棚田愛好家等に人気。また、棚田は一般に縦に長いものが多いが、本棚田は横に広く、平野のように開けた棚田という点に希少性と特徴。本棚田は観光の起爆剤として期待される反面、①別宮地区の人口減少・高齢化により、棚田の維持管理のための人的コストが高まっている点、②案内するための看板が少なく、動線が定まらない点に課題がある。

応援隊の活動報告

これまでの活動

※：下記の他、月1ペースでオンラインで打合せを実施

- R4年5月：オンライン打合せ（市より別宮の棚田に関する維持管理について問題提起）
- 6月：現地視察（市長等との意見交換、**住民との意見交換**、別宮の棚田等の視察）
- 9月：オンライン打合せ（**12に及ぶ解決策の提示**、市より新たに看板設置（宮垣、能座、別宮の3棚田）に関する問題提起）
- 12月：現地にて、①地区代表者に指定棚田地域の申請（※1）等について説明・意見交換、
②**市とともに国道河川事務所に、国道沿いへの3棚田それぞれの看板設置について相談**
※1：指定棚田地域に指定された場合、農林水産省事業の補助率の嵩上げ等の支援を受けることができる
- R5年5月：オンライン打合せ（①住民間合意形成の進捗、②看板設置に向けた調整状況の確認）
- 11月：オンライン打合せ（①指定棚田地域採択の報告。ただし棚田維持に向けた**住民間合意形成は不調に終わったとの報告**を受ける。②**看板（宮垣の棚田）の工事開始の報告**）
- R6年6月：オンライン打合せ（①大学サークルとの農村マッチング事業の進捗、②看板設置の進捗の確認）
- 9月：現地視察（市長等との意見交換、3棚田の視察等）

取組の成果

- ①棚田の維持に向け、地域内で管理体制が構築されるよう2年間支援してきたが、住民間での合意形成は不調に終わった。②R5年12月に、国道に看板が設置（宮垣の棚田）。他の2棚田への動線を選定した上で、国道河川事務所と調整していく。③大学サークルとの農村マッチング事業では、別宮地区で田植え、稲刈り、急傾斜の草刈作業を実施。また、意見交換会を行い、地域の課題を共有した。引き続き、進捗を確認していく。



設置した看板